

林中だより

No. 319

平成29年12月13日発行
 厚木市立林中学校
 厚木市林5丁目5番1号
 電話 046-224-4933
 E-mail: hayashi-js@edu.city.
 atsugi.kanagawa.jp

「**明確・自主・創造**」
 ◎ 明るく健康で思いやりのある生徒の育成
 ◎ 実行力、責任感のある生徒の育成
 ◎ 個性を育み創造力豊かな生徒の育成

ふれあいDAY

ふれあいDAY担当 花田 元吉

11月12日(日)ふれあいDAYが行われました。
 地域の方を講師にお招きして、日頃の授業や教育活動の中ではできない体験から学ぼうという行事です。

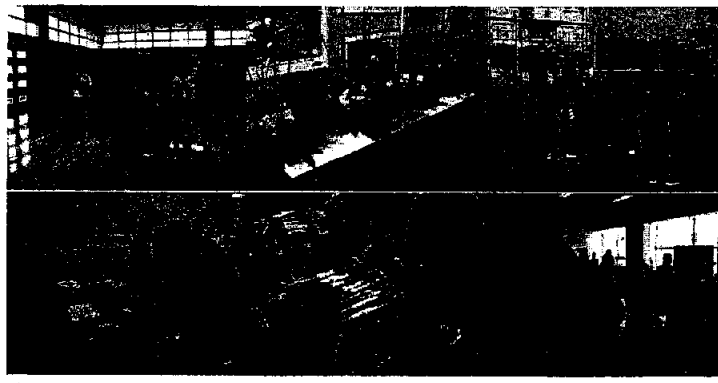
今年もたくさんの方のご理解とご協力を得て18コース開設することができました。教室の中で、風づくりや押し花ハガキ、初めての華道・茶道など、生徒は皆、真剣な表情です。うどんづくりや野外料理(竹パン・ピザ)など、「食べもの系」は気持ちもお腹も満たされて「家でも作ってみたい。」と口々に話していました。

詩吟やフラダンス、空手など、大人でも体験する機会が多くないコースも、「楽しかった!」と笑顔にあふれていました。グランドゴルフやターゲットボードゴルフ、ソフトバレーなどスポーツ系は「地域の人と一緒にできて、話もできた。」「うまく打てたときに、みんなで喜んでいたので良かった」と参加した生徒が「ふれあい」を感じることができました。これもすてきな経験です。

「うまくできた。良かった。」「完成はしなかったけど面白かった。」手芸やLED発電機、年賀状(絵手紙)など、集中して取り組むことや互いの作品を認め合うことなども学べたようです。

将棋囲碁で楽しく真剣に遊んだり、ロボット(プログラミング)のしくみを学んだり、学校を離れて地域の史跡にふれたり、18のコースで講師の方が提示して下さったさまざまな、たくさんの「教え」を生徒達はそれぞれ学ぶことができたようです。

講師の皆さま、連絡・手配をして下さった方々、そしてPTA等でご協力いただいた保護者、保護者OBの皆さま、本当にありがとうございました。



12月
 1月の主な行事

<12月>

15日(金) 1・2年三者面談(20日まで)
 21日(木) 大掃除
 22日(金) 終業式

<1月>

9日(火) 終業式
 11日(木) 避難訓練
 12日(金) 給食開始
 教育相談期間開始
 18日(木) 1年スマホ・ケイタイ安全教室
 26日(金) 学校保健委員会
 29日(月) 公立共通選抜募集(1月31日まで)
 31日(水) 部活動対抗駅伝



七沢野外活動を終えて

森重 貴文

11月16日、晴天の中、バスは森林公園に到着し、七沢ふれあい自然センターへ。生徒たちは、友人との会話だけでなく、ドングリや落ち葉を拾ったり、農作業をしている地域の方々と挨拶や会話を交わすなど、七沢の自然や人の温かさを感じながらハイキングを楽しみました。

今回の七沢野外活動のスローガンは「召し上がれ絆カレー〜具材は協力と笑顔と友情の輪」でした。各班、最高の「絆カレー」を作るべく、食事係を中心にみんなで協力しながら取り組みました。クラス代表のカレーの中から学年主任の木村先生が1番美味いと思うカレーを選ぶ「絆カレー選手権」では、見事、2組の担任のカレーが選ばれました。生徒たちが「自分で作ったカレーが一番美味しい!」と口々に言うように、自然の中で味わうカレーは、「みんなの笑顔」が最高のスパイスとなり、絆カレーは大好評のうちに終わりました。

野外炊事後は、各クラスでレクリエーション。企画から運営まで、レク係がクラスをまとめ、それぞれドッジボールやボール鬼、ずっとうたすらケイドロなど、楽しむことができました。

初めての校外学習でしたが、「時間を守る」、「人の話を聞く」、「自分勝手な行動をしない」など、きちんと集団行動のルールを守ることができました。また、七沢実行委員や班長の声かけもあり、生徒たちが自ら考えて行動をすることができました。「小学校の時にも野外炊事をしたが、その時よりも手際がよくなった気がする。」など、生徒自身も活動を通して自らの成長を感じることができたようです。身も心も大きく成長した生徒たちの姿をみることができた嬉しさとともに、2年生、そして3年生となったときの姿を大変楽しみに感じています。七沢で深まった「絆」を大切に、さらに成長して最高の学年、クラスをつくって欲しいと思います。

毎年変化が! 高校入試

11月27日から4日間、3年生の3者面談が行われました。3年生はこの面談でほぼ自分の進路希望が固まっていますが、ほとんどの生徒が上級学校への進学を希望している状況です。

さてその高校入試ですが、公立高校入試では入試制度の変革から数年がたち、入試制度自体は落ち着いてきています。ただ、昨年度は入試にマークシート方式が取り入れられたり、試験結果が一人一人に渡されるなどの変化、そして今年度は追検査(インフルエンザ等への対応)が行われるなど、毎年少しずつ変化がみられています。また、私立高校においては、いくつかの学校で出願がインターネットで行われるなどの変化が見られます。(3年前3年を担当したときにはまだ、インターネット出願はなかったように思います。)

このように、落ち着いてきている入試制度ですが、毎年のようにいくつかの小さな変化が見られますので、ご家庭でも進路に関する書類にはしっかりと目を通していただきたいと思ひます。



3学年主任

吉岡康英

「All for one One for all」
 部活動制になってから、約4ヶ月経ちました。部活動制の推進は、校長会では、「All for one One for all」の理念のもと、「一人一人のために、一人一人はみんなのために」を先ず決めました。この目標には、生徒一人一人の力を高められるように部活動に力を入れて、一人一人の力を合わせて部活動、さらに生徒一人一人の力を活かしていき、という思いが込められてきました。生徒一人一人には、先達達が残した以上の結果を自己責任で練習に励むとともに、部活動集会で掲げた「あいさつを元気よくする」、「時間を守る」、「礼儀正しく行動する」といった目標を達成できるよう、活動に取り組んでほしいと思ひます。また、地域の方や保護者のみなさまにおかれましても、生徒一人一人が部活に熱心に取り組めるよう、さまざまな場面で活動を後押ししていただければ幸いです。

今年度は、1月31日(水)の放課後に、部活動対抗駅伝を開催することにしました。冬場の体力向上がねらいです。男女優勝チームには優勝カップを授与し、区間トップの生徒には区間賞を授与します。参加する生徒のみなさんは優勝、区間賞を目標としてこれからの約2月、走り込みをしていきましょう。

部活動担当 小滝 学